

そーなんだ! 認知症

誰もがなる可能性のある認知症。2040年には14.9%(584万人)の、前段階の軽度認知障害(MCI)には15.6%(613万人)の高齢者が、発症すると予想されています。身近な病について、正しい知識を身に付けてみませんか。

☎包括ケア推進課 ☎34-3288

認知症とは?



誰にでも起きる脳の病気

いろいろな原因で脳の細胞が死亡することで障害が起こり、日常生活に支障をきたす。



早めの対応が大切です

MCIの段階で発見すれば健常な状態に戻ったり、進行を遅らせたりできる可能性がある。



包括ケア推進課
よねざわ みほる
米澤美晴 係長

認知症の人と接するとき、お互いに余裕がなくなった経験はありませんか。そんな時は、一呼吸おいて本人の立場にたち、笑顔で接すると相手も笑顔になります。認知症は誰にでも起こり得るもので、温かい心で受け入れたいですね。そんな優しさがまち全体に広がり、みんなが安心して暮らすことができる社会になるといいですね。



認知症を発症すると、何度も同じ話をしたり、できていたことができなくなったりすることもあります。完治は難しくても、周りの接し方で予防・軽減できる症状もあります。相手は特別に扱われることを望んでいません。普段と変わらない関係の中で、さりげない手助けをすると、お互いに気持ちよく生活することができます。



包括ケア推進課
さいとう ゆめほ
齋藤夢歩 保健師

認知症サポーターになりませんか?

認知症サポーターは、その症状などについて正しく理解し、当事者や家族に対して温かい目で見守る「応援者」。サポーターになるには養成講座の受講が必要です。

■認知症サポーター養成講座

対象／10人以上の団体

受講料／無料

申し込み／地区の高齢者あんしん

センターに電話で申し込み

※出前講座形式で実施します。



認知症サポーター
(マジシャン)
マギー 望さん

認知症の方が安心して暮らし続けるためには、地域の理解と協力が大切。サポーターとして一緒に支えていきましょう!

いろいろな所で情報発信中!

■認知症に関する映画の上映会(無料)

とき／9月29日(日) 午前10時～正午

ところ／市役所本庁舎 大会議室(3階)

内容／映画「オレンジ・ランプ」の上映会

対象／市内在住・在勤・在学の人

申し込み／電子申請または、電話で包括ケア推進課へ



■図書館の関連図書コーナー・相談窓口の紹介

【関連図書の配架】

とき／8月29日(木)～9月23日(月)(休)

ところ／島田図書館

【ポスター掲示・相談窓口紹介】

とき／8月29日(木)～9月17日(火)

ところ／金谷図書館

